

池田記念美術館  
IKEEDA ART MUSEUM

イケビふれあい通信  
7月号

H30年 No.93

梅雨入りしたというのに、雨の量が少ないようです。八海山と駒ヶ岳の残雪も数えるほどになり、八色の森公園は緑鮮やかです。

### ◆八海山夢展

現在は、星野健司彫刻展を開催中です。初日には長年の友人でもある近代彫刻研究家の山浦健夫さんとの対談を開催しました。星野さんが彫刻家として歩んできた歴史を振り返り、後半では展示室に移動し、星野さんの作品解説を聞きました。参加者からの質問もあり、活発な解説会となりました。

さて、県展も終わり、いよいよ夏本番も近づいて参りました。7月21日(土)から、八海山夢展が開催されます。地元の美術家を中心に約100人の出展者が、絵画・書道・写真・水石・工芸の5部門で約120点の作品を出展します。地元の風景や、祭り、人々など魚沼をテーマにした作品が多く、魚沼の魅力を再発見できる展覧会となっています。今年で19回目を迎える夢展。毎年、どんな作品が出展されるのか、私も楽しみにしています。



イケビの夏を飾る八海山夢展は19回目を迎えました

お盆などで帰省するご家族も一緒に、ぜひご鑑賞ください。  
(広田かおり)

### ◆老化①

年を取るとはどういうことを日常とは違う視点で調べてみました。

一言で言うと、老化とは「エネルギーがゆっくり減っていくこと」だそうです。人は解糖系エネルギーからミトコンドリア系へ40代ぐらいから移行するといわれています。ミトコンドリアはエネルギーを作り出す過程で活性酸素を生み出し、自身がアポトーシスを起こし細胞死となり、徐々に減っていくそうです。ミトコンドリアは細胞の中にある器官で、絶えず働き続ける脳や心臓や体内の臓器の活動源となっており、これをクエン酸回路と呼んでいます。極端な言い方をすれば、ミトコンドリアが働き続けエネルギーを作り続けられれば老化を止めることができるかもしれない？

ミトコンドリアの作り出すエネルギーのおかげでヒトの細胞も分裂でき、代謝活動があり、生命を維持するさまざまな物質が作り出されています。「酸素を利用した小さな発電所」といえるミトコンドリアがますます気になるところです。  
(岡西英孝)

### ◆今どきの子ども

親戚に年に一度しか会えない3歳の男子がいます。先日、久しぶりに会った時には歌ったり、踊ったりして大人を楽しませてくれました。静かになったので何をしているか覗

いてみると、携帯電話で「ヒカキン」という人の動画を見ていました。ヒカキンさんは妙高市出身のユーチューバーで、動画の総アクセス数は70億回以上を突破した人気者です。ファン層には、小学生や中学生も多く、家族みんなでご飯を食べながらでも見ることできるものをやっていたいそうです。今や小学生の「将来なりたい職業ランキング」にもランクインするというユーチューバーは、それだけ子どもたちに浸透しているということを実感しました。

私も美術館でコンサートをしていたアーティストの動画を拝見することがあります。楽しくて、つい時間を忘れて見入ってしまった。まさか3歳の子どもの夢中になっっているとは驚きでした。  
(佐藤良子)

### ◆ご報告

いつも、私事で申し訳ないと思いつつ、またまた書かせていただきます。6月に中3が引退をかけた、部活の郡市大会が行われました。ご存知かと思いますが、某中学校の女バスはここ数年、部員も少なく、上の大会に出場など夢のまた夢、勝つことすらできないチームでした。ですが、部員も増え、着実に力をつけ、この度、なんとか、中越地区大会に出場するキップを手にすることができました！7年ぶりの地区大会出場です！

一所懸命、練習をしていた姿を見てきたので、私は内心どちらに転がっても悔いはありませんでした。そして、最後になるかもしれない試合をビデオカメラに収めようと友人から三脚を借り、カメラを設置。アングルも調整し、試合のハイッスルを待ちました。

あれ？ カメラが点滅している！ 嫌な予感。そうです、メモリー不足で、撮影不可能でした。心のメモリーに保存することにし、地区大会では必ず撮影を成功させようと思っ

た私でした。  
(山口加奈子)

### ◆大地の芸術祭

暑い夏が近づき、大地の芸術祭がまもなく始まります。7回目になるのですね。初めて開催されたのは2000年のことでした。まだ幼かった子どもたちを引き連れ、家族4人で津南、中里、松代、松之山、川西、十日町の各所に点在する作品を、炎暑で汗だくになりながら、ときには道に迷いながら見学したことを思い出します。当時の作品には現在も展示されているものもあり、18年の歳月は長かったのか短かったのか……今回は夫婦ふたりで足腰を気にしながら回ってきます。

公式ガイドブックによれば、作品数は過去の芸術祭で制作されたものを含めて378点もあります。参加アーティストは同じく、44の国と地域から335組だそうです。作品は十日町市・津南町の広大な地域に散らばっているのですから、すべての作品を見て回るのとはとても無理。地図を広げて、どこにしようか、どこから攻めようか思案に暮れる日々になりそうです。  
(高橋良一)



星野健司「ライダー・トリックスターⅦレダ」

## ■星野健司 彫刻展—不思議の森—

◎1階企画展示室、2階展示室Ⅰ ◎期間：7月16日(月・祝)まで開催中

新潟市西蒲区在住の彫刻家・星野健司氏の個展です。鉄やステンレスを素材にした作品を展示。彫刻家としての集大成となる作品展です。

## ■星野健司氏による作品解説会 7月15日(日) 14:00～

**大地の芸術祭で作品展示……**7月29日から「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2018」が始まります。星野健司氏の作品「火を護る螺旋の蛇」が十日町市の越後妻有里山現代美術館 [キナーレ]、当館とゆかりのある陶芸家・故吉田明氏の「エターナル」が旧中里村芋川に展示されています。また、一昨年当館で個展を開催した霜鳥健二氏が津南町穴山で「足滝の人々」、また、昨年個展を開催した関根哲男氏が松代・農舞台近くの小荒戸で「帰ってきた赤ふん少年」をそれぞれ展示します。

## ■〈次回展覧会〉第19回 八海山夢展

◎1階企画展示室、2階展示室Ⅰ・Ⅱ ◎期間：7月21日(土)～8月27日(月)

地元の美術愛好家を中心に、絵画・書道・写真・水石・工芸の5部門約100人が出展。今回で19回目を迎えました。さまざまなジャンルで、魚沼の暮らしや風景を見つめる人たちの展覧会です。解説会や実演など、出展者との交流を図るイベント“美のツボ”も開催します。“美のツボ”開催日・内容などの詳細については、案内チラシ、または美術館までお問い合わせください。

## ■同時開催 第1回 八海山ジュニア展

◎1階多目的ホール ◎期間：7月21日(土)～8月27日(月)

八海山夢展の開催期間、平成29年度新潟県ジュニア美術展覧会と新潟県中越教育美術展に入賞した南魚沼市内の児童生徒の作品を展示します。昨年の展覧会を見逃してしまった方々に地元の子どもの成果を見ていただきたいと思えます。初めての開催となりますが、次年度以降も継続する予定です。

## 池田記念美術館の年間パスポート！

料金3,000円で発行日から1年間有効。有効期間中に開催される全ての展覧会と常設展が観覧できます。特典として、①入館招待券3枚、②いけばCaféで利用できるドリンクチケット2枚をプレゼントいたします。

## ■常設展&所蔵品展示

「スポーツ文化展示室」野球、相撲、オリンピックなどの資料を展示しています。

「小泉八雲展示室」小泉家秘蔵の直筆原稿などを紹介しています。

「2F展示室Ⅱ」ラグーザ・玉、ツルテム(モンゴル)、會津八一、良寛などを展示中。

「多目的ホール」ベースボールカードなどのスポーツカードを展示しています。

※7月21日～8月27日まで2F展示室Ⅱは「八海山夢展」、同じく多目的ホールは「八海山ジュニア展」で使用します。

## ■ギターと朗読によるコンサート「羽衣伝説」ギター・南雲充司 朗読・春川キヨミ

■7月7日(土) 18時開場 18時30分開演 ※料金 大人1,000円 学生無料

## ◎他のイベント情報

### ■池田音楽クラブ「音を楽しむ集い」※入場無料です。

■7月22日(日) 14:00～ フォークソングの日

大地の芸術祭  
越後妻有アートトリエンナーレ  
2018

作品鑑賞パスポート

■前売り券(7月28日まで)

一般	3,000円(7/29以降3,500円)
高・専・大学生	2,500円(7/29以降3,000円)
中学生以下	無料(7/29以降も同様)

■公式ガイドブック 1,300円(税込)

■ガイドマップ 100円(税込)

美術館ショップで販売しています！



星野健司彫刻展—不思議の森—展示風景

いけばCafé  
ヤミーさんのジェラート販売中  
ラフカディオ珈琲、抹茶も大人気！

一箱古本市@池田記念美術館  
8月2日(木)～8月21日(火)  
ワイン箱で古本を販売するフリーマーケット

池田記念美術館  
法人パスポート募集開始  
一口10,000円 特典多数用意しました。

池田記念美術館 南魚沼市浦佐5493-3 (八色の森公園内)  
TEL 025-780-4080 / FAX 025-777-3815  
【開館時間】9:00～17:00 (入館受付は16:30まで)  
【入館料】一般 500円 高校生以下無料  
【ホームページ】http://www.ikedart.jp

【7月の休館日】  
※水曜日(4日、11日、18日、25日)  
※16日(月・祝)は最終日につき15時閉館  
※17日(火)、19日(木)、20日(金)は展示替えのため臨時休館となります。